

通し番号	4985
------	------

分類番号	R01-C5-41-01
------	--------------

カシノナガキクイムシの発生状況モニタリングによるナラ枯れ対策の支援	
<p>[要約] 神奈川県で急速に拡大するナラ枯れ対策の効果的な実施に資するため、病原菌を媒介するカシノナガキクイムシ（以下、カシナガ）の発生状況モニタリング調査を行った。その結果、神奈川県における初発日は地域によって異なり、とくに初発日が早いことが予測される温暖な地域では5月までに防除対策を終えておく必要があることが明らかとなった。長期間捕獲が続く地域もあることから、5～11月に被害発生を警戒し、注意喚起を行うなどの対応も必要となることが分かった。</p>	
自然環境保全センター・研究企画部研究連携課	連絡先 046-248-0321

[背景・ねらい]

「ナラ枯れ」は健全なナラ類やシイ・カシ類が盛夏～晩夏に突然枯死する現象であり、樹幹に穿孔した体長約5mmのカシノナガキクイムシ（以下、カシナガ）が持ち込んだブナ科樹木萎凋病菌（以下、ナラ菌）によって生じる。神奈川県におけるナラ枯れ被害は2017年（平成29年）に初めて確認され、その後急速に拡大している。被害木は翌年にはカシナガの新たな発生源となるため、被害の拡大防止には成虫発生前までの駆除や周辺木での予防対策が重要になる。しかし、各種対策を効果的に実施するにあたっては、カシナガの発生状況に関する情報が不足している現状があった。

そこで対策の一環として、当センターでは2018年と2019年に県内5地点（厚木市、南足柄市、大磯町、清川村、横浜市）で誘引剤（フェロモン剤およびエタノール剤）を設置した透明衝突板トラップ（図1）を用いたカシナガの発生状況モニタリング調査を行った。

[成果の内容・特徴]

1 捕獲消長

神奈川県では5月から11月の回収時までカシナガが捕獲され、およそ半年間にわたり発生していることが明らかとなった（表1）。捕獲消長は地点によって異なり、大磯町（標高168m）では両年とも捕獲の開始が5月と最も早く、捕獲数のピークが6月に認められたのに対して、清川村（標高480m）では両年とも捕獲の開始が6月、捕獲数のピークが7月と遅くなった（図2）。大磯町では捕獲数のピークが10月にも認められ、捕獲期間は最も長くおよそ半年に及んだ（図2）。カシナガの発生時期は標高差等に起因する気温条件等の違いによって異なると考えられた。

2 初発日の予測

初発日は防除対策時期の目安として重要になる。4～5月の日平均気温から10℃を差し引いて積算した値を用いて計算する初発日の予測式（斉藤ら2003）が神奈川県でも当てはまるかを捕獲時期が最も早かった大磯町で試算した。その結果、2018年の予測日は5月22日に対して捕獲日（トラップ回収日）が5月21日、2019年の予測日は6月1日に対して捕獲日が5月3

0日となり、予測日と捕獲日がほぼ一致し、予測式が神奈川県でも当てはまると考えられた。

[成果の活用面・留意点]

- 1 神奈川県における初発日は地域によって異なり、とくに初発日が早いことが予測される温暖な地域では5月までに防除対策を終えておく必要がある。
- 2 長期間捕獲が続く地域もあることから、5～11月に被害発生を警戒し、注意喚起を行うなどの対応も必要となる。
- 3 今後も被害が拡大する可能性があることから、当センターでは引き続き、捕獲個体数などについて関係機関へ情報提供していく。
- 4 得られた成果は、パンフレット「地域の森林をみんなで守ろうー森林づくり活動フィールドのナラ枯れ対策Q&Aー（神奈川県森林協会 2020年3月発行）」の作成に活用した。

[具体的データ]



図1 フェロモントラップ

表1 カシナガ成虫の捕獲数

ID	トラップ地点	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
2018年(調査期間:5/2-11/1)									
1	厚木市	0	1	0	0	0	0	0	1
2	南足柄市	0	0	12	1	0	0	0	13
3	大磯町	17	28	23	6	8	20	0	103
4	清川村	0	3	10	2	7	0	0	22
5	横浜市	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年(調査期間:4/25-11/5)									
1	厚木市	0	0	1	0	0	0	0	1
2	南足柄市	0	7	2	3	1	0	0	13
3	大磯町	38	62	18	35	22	49	3	227
4	清川村	0	14	35	21	2	1	0	73
5	横浜市	0	0	0	0	0	0	0	0

※トラップ数: 地点ごとに2基、ただし大磯町のみ4基

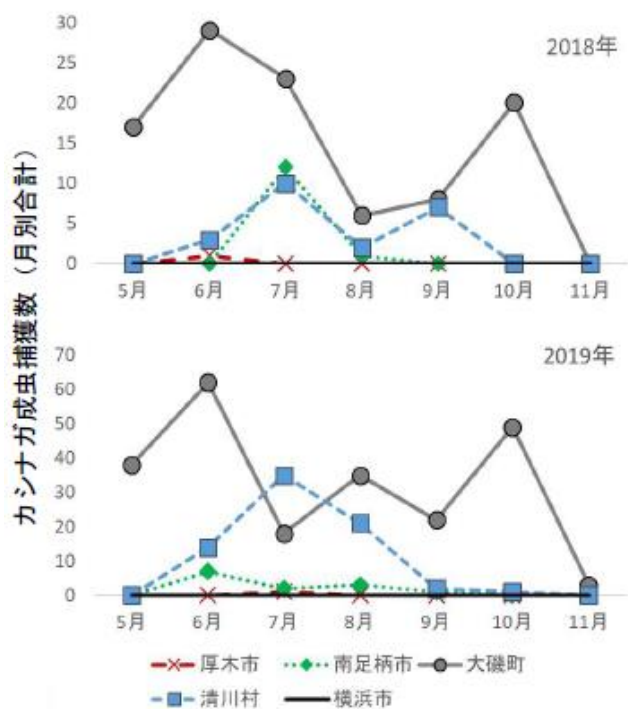


図2 神奈川県でのカシナガ捕獲消長

[資料名] 松原(2020) 神奈川県のカシナノナガキクイムシの発生状況: トラップによるモニタリング調査. 関・中林試連情報44: 29-30.

[研究課題名] ナラ枯れ対策の支援

[研究期間] 平成30年度～

[研究者担当名] 谷脇 徹

[協力・分担関係]